

修士

平成24年度九州大学大学院法学府 修士課程入学試験問題（春季）

商 法

【設問】

下記の各場合において、A株式会社の債権者の保護は会社法によってどのように図られているか。各場合におけるA株式会社の債権者の保護の仕組みについて述べたうえで、異同があれば当該異同が生じうる理由を検討しなさい。ただし、会社法上、固有の債権者保護手続が規定されている場合ばかりとは限らない（その場合には、規定されていない理由を検討されたい）。

1. A株式会社がその事業の重要な一部を現物出資してB株式会社を設立する場合
2. A株式会社がその事業の重要な一部を新設会社であるB株式会社に譲渡する場合
3. A株式会社を新設分割会社、B株式会社を新設分割設立会社として、新設分割をする場合